

インターンシップ推進のための効果・有用性に関するアンケート

2016年10月

【ご協力をお願い】

このアンケート調査は、文部科学省の平成28年度「先導的・大学改革推進委託事業 — インターンシップ推進のための課題及び具体的効果・有用性に関する調査研究 —」の一環として、インターンシップの現状や課題、実施状況等を把握し、適正なインターンシップの普及に向けた方策やさらなる推進に向けた具体的な方策等を検討するための基礎資料とすることを目的としております。

なお、調査の実施につきましては、株式会社リクルートキャリア 就職みらい研究所が受託しております。回答は統計的に処理され個人を特定されることはございません。また回答内容は、厳重な管理の下、情報保護に留意し外部に漏れることは決してございません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い致します。

- ご記入が完了しましたら、同封の返送用封筒（切手不要）にて、11月11日（金）までに投函してください。
- 本アンケートに関するご不明な点・ご質問等は、以下【問い合わせ先】までお願いいたします。

【調査主体】文部科学省 高等教育局 専門教育課

【調査実施】株式会社リクルートキャリア 就職みらい研究所

【お問い合わせ先（実査担当会社）】株式会社リベルタス・コンサルティング

アンケート調査事務局 担当：菊池、八田、上條

電話 0120-575-332 （受付時間：月～金 10:00～17:00）

FAX 03-3511-2162

【ご回答頂くにあたって】

- 本調査でいう「インターンシップ」とは、学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うことをいいます。
- ただし、特定の資格取得に関係するもの（教育実習、看護実習、臨床実習等）は、本調査における「インターンシップ」に含めずにお考えください。
- 本アンケートは、インターンシップを実施された受け入れ期間ごとに、その内容についてお答え頂く質問構成となっております。繰り返し同じ質問にご回答頂くこともあるかと思いますが、ご理解下さい。

（例） 1日のインターンシップと1か月のインターンシップを実施された場合

⇒ 下記調査票2①に受け入れ期間1日のものについて、③に1か月のものについて、
合計2回お答え頂くこととなります。

- 調査票は、以下のとおり構成されております。

調査票1 全ての方にお答えいただく基本用紙です。

調査票2 インターンシップ実施企業様にお答え頂く用紙です。実施期間ごとにご回答頂く質問用紙であり、3パターン用意しております。実施されている受け入れ期間の部分のみご回答願います。

調査票3 全ての方にお答えいただく用紙です。

調査票2①：受け入れ期間1日 の回答用紙

調査票2②：受け入れ期間2日以上2週間未満（2～10営業日）の回答用紙

調査票2③：受け入れ期間2週間以上（11営業日以上）の回答用紙

- 調査時間は、全体で約20分です（※）。それぞれの設問をよくお読みいただき、ご回答ください。

※調査票2が1種類の場合

- 回答は調査票に直接ご記入の上、**平成28年11月11日（金）までに**同封の返信用封筒により返送してください（切手の貼付は不要です）。

【プライバシーポリシー】

ご記入いただいた個人情報は、文部科学省が実施する、平成28年度「先導的・大学の改革推進委託事業 - インターンシップ推進のための課題及び具体的効果・有用性に関する調査研究 -」における調査（以下「当調査」といいます）およびこれらに付随する業務に利用いたします。

当調査が提供を求めるとすべての項目にお答えいただく必要はありませんが、必要となる情報が不足している場合には、当調査におけるご連絡等ができない場合があります。

当調査の結果は、当調査の委託先である株式会社リクルートキャリアに提供いたします。ご本人の承諾なく上記目的以外に個人情報を利用または第三者に提供しません。

一部、情報処理などの業務を外部に委託する場合があります。個人情報の委託を行う場合には、十分な個人情報保護水準を確保していることを条件として委託先を選定し、機密保持契約を結んだ上で開示します。

原則としてご本人に限り、「個人情報の利用目的」の通知、登録した個人情報の開示、訂正、追加または削除、利用停止、消去、ならびに第三者への提供の停止を求めることができるものとします。具体的な方法については下記の個人情報管理の問い合わせ先にご連絡ください。

なお、個人情報への不当なアクセスまたは個人情報の紛失、破壊、改竄、漏洩などの危険に対して、技術面および組織面において必要な安全対策を継続的に講じるよう努めています。

【個人情報管理責任者】

文部科学省 高等教育局 専門教育課

【個人情報の取り扱いに関するお問い合わせについて】

調査委託先：株式会社リクルートキャリア 就職みらい研究所

調査事務局 株式会社リベルタス・コンサルティング内

担当：菊池、八田、上條 電話 0120-575-332 FAX (03) 3511-2162

上記プライバシーポリシーに同意の上、以下回答して下さい。

貴社およびご自身のことについておたずねします。

貴社名		部署名	
御役職名		御担当者名	従業員数 _____人
御住所	〒		2016年4月1日現在 (有期雇用者含む)
Tel		Fax	
メールアドレス：			

業種（主業種）ひとつに○をつけてください

- | | | |
|------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. 農業、林業 | 10. 金融業、保険業 | 18. サービス業（他に分類されないもの） |
| 2. 漁業 | 11. 不動産業、物品賃貸業 | 19. 公務（他に分類されるものを除く） |
| 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 | 12. 学術研究、専門・技術サービス業 | 20. NPO等団体 |
| 4. 建設業 | 13. 宿泊業、飲食サービス業 | 21. その他
() |
| 5. 製造業 | 14. 生活関連サービス業、娯楽業 | |
| 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 15. 教育、学習支援業 | |
| 7. 情報通信業 | 16. 医療、福祉 | |
| 8. 運輸業、郵便業 | 17. 複合サービス事業 | |
| 9. 卸売業、小売業 | | |

貴社についておたずねします。以下の項目について、該当する番号に○をつけてください。

<p>(1)新卒採用の目的 (すべてに○)</p>	<p>1. 定期的に一定数の人材を採用できるため 2. 自社の将来を担う人材を採用するため 3. 能力の高い人材を採用できるため 4. 採用コストが安い 5. 能力開発や教育が容易であるため 6. 人事上の管理が容易であるため 7. 自社の文化や社風等の浸透が容易であるため 8. 景況により人員を調整するための調整が容易なため 9. 景況により採用人数の調整が容易であるため 10. その他 ()</p>
<p>(2)2016年卒の採用人数について (ひとつに○)</p>	<p>1. 計画以上 2. おおむね計画通り 3. 計画未滿</p>
<p>(3)2017年卒の採用における課題について (主なひとつに○)</p>	<p>1. 優秀な人材の確保 2. 計画人数の確保 3. 幹部候補生の採用 4. その他 () 5. 特になし</p>

I 実施状況・ニーズの把握

1. インターンシップの実施状況についておたずねします。

【問1】 貴社では過去1年間、インターンシップを実施していますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

- | | |
|--|---------------|
| <p>1. 実施している → 【問1a】へ
2. 過去、実施していたが、現在はしていない
3. 実施していないが、今後、実施したい
4. 実施しておらず、今後も実施する予定はない
5. その他 ()</p> | <p>【問33】へ</p> |
|--|---------------|

【問1a】「1.実施している」と回答された方は、以下の(1)(2)の質問にお答えください。なお、インターンシップのプログラムが複数ある場合は、全てのプログラムを対象にご記入ください。

(1) 実施しているインターンシッププログラムの個数 _____ 個

(2) 実施しているインターンシッププログラムの期間 (該当する番号すべてに○)

※なお、○をつけた実施期間すべてについて実施内容を次頁以降の「調査票2①～③」にご回答ください。

<p>1. 1日</p>	<p>→ 「調査票2①」(3P～)をご回答下さい</p>
<p>2. 2日以上1週間未滿 (2～5営業日)</p>	<p>→ 「調査票2②」(14P～)をご回答下さい</p>
<p>3. 1週間以上2週間未滿 (6～10営業日)</p>	<p>→ 「調査票2③」(25P～)をご回答下さい</p>
<p>4. 2週間(11営業日)以上1か月未滿</p>	<p>→ 「調査票2③」(25P～)をご回答下さい</p>
<p>5. 1か月以上3か月未滿</p>	<p>→ 「調査票2③」(25P～)をご回答下さい</p>
<p>6. 3か月以上</p>	<p>→ 「調査票2③」(25P～)をご回答下さい</p>

調査票2①（1日）

【問9】 インターンシップの実施によって「(1) 学生に期待すること」と「(2) 実際の成果」を、以下に示すA～Vの項目それぞれについて、該当する番号に○をつけてください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> A～Vそれぞれの項目について (1)(2)の質問にお答えください </div>	(1) 期待すること				(2) 実際の成果				
	大いに期待する	やや期待する	あまり期待しない	全く期待しない	大いに成果がある	やや成果がある	あまり成果がない	全く成果がない	わからない
A. 働くことそのものへの理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
B. 業種・職種全般への理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
C. 自社の職場や仕事の理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
D. 学生自身の強み/弱みの発見	1	2	3	4	1	2	3	4	5
E. 学生自身のキャリア観/職業意識の明確化	1	2	3	4	1	2	3	4	5
F. 単位の取得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
G. 社会人としてのマナーやルール・規律の習得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
H. 対人能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
I. 主体性や自己管理能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
J. 課題発見・解決能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
K. 専門知識・スキルの獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
L. 学習意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
M. 働く意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
N. 就職活動意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
O. 就職活動の際の企業選択の幅の拡大	1	2	3	4	1	2	3	4	5
P. 自業界への就職意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
Q. 自社への就職意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
R. 社会人との人脈形成	1	2	3	4	1	2	3	4	5
S. 他の参加学生との人脈形成	1	2	3	4	1	2	3	4	5
T. 就職活動全般に役立つ経験や知識の習得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
U. 自社の採用選考上有利になる	1	2	3	4	1	2	3	4	5
V. 自社からの内定取得	1	2	3	4	1	2	3	4	5

調査票2①（1日）

【問27】 インターンシップに参加した学生（大学・短大・高専）の貴社への応募および入社状況についてお尋ねします。それぞれ該当する数値をご記入ください。

- ① 過去3年間にインターンシップに参加した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

- ② 上記①のうち、貴社の採用活動に応募した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

- ③ 上記①のうち、貴社に入社した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

Ⅲ 関係者との事前調整・振り返りと今後の意向

【問28】 貴社のインターンシップでは、大学等と実施目的のすり合わせを行っていますか。該当する番号ひとつに〇をつけてください。

1. 行っている → 【問28a】へ
2. 行っていない → 【問29】へ

【問28a】 大学等との目的すり合わせのために実施していることについて、該当する番号すべてに〇をつけてください。

1. 大学等と担当者との事前の綿密なミーティング
2. インターンシップ実施計画の事例の提示
3. 参加が決まった学生の要望を聞く
4. インターンシップ期間中の教職員等の企業訪問受け入れ
5. インターンシップ後の振り返りのミーティングの実施
6. その他（ ）

【問29】 貴社のインターンシップでは、実施目的に沿った形でのプログラム設計を行っていますか（行えていますか）。該当する番号ひとつに〇をつけてください。

1. 行っている → 【問29a】へ
2. 行っていない → 【問30】へ

【問29a】 実施目的に沿った形でのプログラムを構築するために実施していることは何ですか。該当する番号すべてに〇をつけてください。

1. 他の企業等の事例の収集
2. 専門部署や専門スタッフの配置
3. 外部機関や専門コーディネーター等の活用
4. 受け入れ先大学等との綿密なミーティングの実施
5. 自社の人材育成（研修）プログラムの中でのインターンシップの位置づけの検討
6. その他（ ）

【問30】 インターンシップ実施後に、学生の振り返り活動を行っていますか。該当する番号ひとつに〇をつけてください。

1. 行っている → 【問30a】へ
2. 行っていない → 【問31】へ

【問30a】 学生に振り返り活動を行った後、インターンシップの成果を、何の活動につなげていますか。該当する番号すべてに〇をつけてください。

1. 次のインターンシップを受け入れる際の参考にする
2. 若手社員等の教育の参考にする
3. 採用活動時の参考にする
4. その他（ ）
5. 特に、他の活動とは連動していない

調査票2①（1日）

【問31】貴社のインターンシップの効果に満足していますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

【問32】今後もインターンシップを続ける意向はありますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. ある
2. ない

※ 「1日」以外にもインターンシップを実施している場合は

- ・「調査票2②（2～10営業日）」（14P～）
- ・「調査票2③（11営業日以上）」（25P～）

のうち、該当する調査票をお答えください。

※ 該当する調査票2を全てお答えいただいた後は、調査票3（36P～）へお進みください。

調査票2②（2～10営業日）

※調査票2②は、いずれも貴社で実施した「2～10営業日」のインターンシップに限定してお答えください。
 ※また、複数の「2～10営業日」のプログラムを実施している場合には、受け入れ人数が最も多いプログラムに限定してお答えください。

II インターンシップの実施状況と内容

1. インターンシップの実施状況についておたずねします。

【問2】 ご回答頂くインターンシッププログラムの概要について、以下の(1)～(3)の質問にお答えください。

(1) 学生一人あたり 通算受け入れ日数 (ひとつに○) ※日数もご記入ください	1. 2日以上1週間未満(2～5営業日) 2. 1週間以上2週間未満(6～10営業日) → 具体的な日数: _____ 日(営業日) ※ケースバイケースの場合は受け入れ人数が多いプログラムの日数
(2) 受け入れ時期 (すべてに○)	1. 春休み(主に2～3月頃) 2. 夏休み(主に8～9月頃) 3. 冬休み(主に12月下旬～1月上旬頃) 4. 学期中 5. 通年
(3) インターンシップ プログラムの企画主体 (主なひとつに○)	1. 大学等 2. その他の機関(地域でインターンシップを推進する協議会、経済団体等) 3. 学生 4. 貴社

【問3】 貴社でのインターンシップはどの機関を通じて実施されましたか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 大学等からの依頼 2. その他の機関(地域におけるインターンシップ推進協議会、経済団体等)からの依頼 3. 学生から直接依頼 4. 特に社外からの依頼はなく、自社で独自に募集 5. その他 (_____)

【問4】 過去1年間に受け入れた学生について、以下の項目にお答えください。

(1) 文系理系 (すべてに○)	1. 文系 2. 理系 3. その他(具体的に: _____)			
(2) 所属学科 (すべてに○)	1. 人文科学 2. 社会科学・社会 3. 理学 4. 工学・工業	5. 農学 6. 保健(医・歯・薬・看護等) 7. 商船 8. 家政	9. 教育 10. 芸術 11. 教養 12. その他(_____)	
(3) 学年 (すべてに○)	1. 大学1年 2. 大学2年 3. 大学3年 4. 大学4年	5. 大学5年 6. 大学6年 7. 大学院修士1年 8. 大学院修士2年	9. 大学院博士 10. 短大1年 11. 短大2年 12. 高専1年	13. 高専2年 14. 高専3年 15. 高専4年 16. 高専5年
(4) 性別 (すべてに○)	1. 男性 2. 女性			

調査票2②（2～10営業日）

【問9】 インターンシップの実施によって「(1) 学生に期待すること」と「(2) 実際の成果」を、以下に示すA～Vの項目それぞれについて、該当する番号に○をつけてください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> A～Vそれぞれの項目について (1)(2)の質問にお答えください </div>	(1) 期待すること				(2) 実際の成果				
	大いに期待する	やや期待する	あまり期待しない	全く期待しない	大いに成果がある	やや成果がある	あまり成果がない	全く成果がない	わからない
A. 働くことそのものへの理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
B. 業種・職種全般への理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
C. 自社の職場や仕事の理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
D. 学生自身の強み/弱みの発見	1	2	3	4	1	2	3	4	5
E. 学生自身のキャリア観/職業意識の明確化	1	2	3	4	1	2	3	4	5
F. 単位の取得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
G. 社会人としてのマナーやルール・規律の習得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
H. 対人能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
I. 主体性や自己管理能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
J. 課題発見・解決能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
K. 専門知識・スキルの獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
L. 学習意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
M. 働く意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
N. 就職活動意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
O. 就職活動の際の企業選択の幅の拡大	1	2	3	4	1	2	3	4	5
P. 自業界への就職意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
Q. 自社への就職意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
R. 社会人との人脈形成	1	2	3	4	1	2	3	4	5
S. 他の参加学生との人脈形成	1	2	3	4	1	2	3	4	5
T. 就職活動全般に役立つ経験や知識の習得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
U. 自社の採用選考上有利になる	1	2	3	4	1	2	3	4	5
V. 自社からの内定取得	1	2	3	4	1	2	3	4	5

【問10】 インターンシップにおける学生の応募状況について、該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 定員以上の学生があつまり、学生の選考を行っている
2. ほぼ定員通りの学生が集まっている
3. 定員に満たない

【問11】 インターンシップ実施における課題について、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. プログラムの企画・設計（目的、内容、時期、期間、人数等）
2. 運営上の事前手配（会場・備品・交通手段等）
3. 事務手続き（保険加入、情報管理、覚書の書面等）
4. 社内協力者の巻き込み（人選、協力要請、事前説明）
5. 参加者の募集・選考（告知方法、募集内容、選考基準等）
6. 参加者のレベル（インターンシップに対する意欲、プログラム遂行能力等）
7. プログラムの実施
8. プログラム終了後のフォロー
9. 大学等や関係機関との調整
10. その他（）
11. 特にない

2. プログラムの内容（体験の内容）についておたずねします。

【問12】 貴社で実施しているインターンシップの内容について、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 自社内の見学（および簡単な体験）
2. 自社での社員の実業務に同席あるいは同行
3. 自社での社員の基幹的な業務の一部
4. 自社での社員の補助的な業務の一部
5. 自社でのアルバイトやパートタイマーが行う業務の一部
6. 自社での講義（※本項目に該当する方は、【問13】に続き、【問13 a】にお答えください）
7. 自社でのワークショップ
8. 自社での通常業務ではない別の課題やプロジェクト（※本項目に該当する方は、【問13】に続き、【問13 b】にお答えください）
9. その他（）

【問13】 貴社で実施しているインターンシップの実施場所について、該当する番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 自社の執務室 2. 自社の会議室 3. 自社の実際の店舗等 4. 自社の顧客先 | <ol style="list-style-type: none"> 5. 大学内（生協や学食等） 6. 別会場 7. その他（） |
|---|---|

調査票2②（2～10営業日）

【問27】 インターンシップに参加した学生（大学・短大・高専）の貴社への応募および入社状況についてお尋ねします。それぞれ該当する数値をご記入ください。

- ① 過去3年間にインターンシップに参加した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

- ② 上記①のうち、貴社の採用活動に応募した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

- ③ 上記①のうち、貴社に入社した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

Ⅲ 関係者との事前調整・振り返りと今後の意向

【問28】貴社のインターンシップでは、大学等と実施目的のすり合わせを行っていますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 行っている → 【問28a】へ
2. 行っていない → 【問29】へ

【問28a】大学等との目的すり合わせのために実施していることについて、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 大学等と担当者との事前の綿密なミーティング
2. インターンシップ実施計画の事例の提示
3. 参加が決まった学生の要望を聞く
4. インターンシップ期間中の教職員等の企業訪問受け入れ
5. インターンシップ後の振り返りのミーティングの実施
6. その他（ ）

【問29】貴社のインターンシップでは、実施目的に沿った形でのプログラム設計を行っていますか（行えていますか）。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 行っている → 【問29a】へ
2. 行っていない → 【問30】へ

【問29a】実施目的に沿った形でのプログラムを構築するために実施していることは何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 他の企業等の事例の収集
2. 専門部署や専門スタッフの配置
3. 外部機関や専門コーディネーター等の活用
4. 受け入れ先大学等との綿密なミーティングの実施
5. 自社の人材育成（研修）プログラムの中でのインターンシップの位置づけの検討
6. その他（ ）

【問30】インターンシップ実施後に、学生の振り返り活動を行っていますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 行っている → 【問30a】へ
2. 行っていない → 【問31】へ

【問30a】学生に振り返り活動を行った後、インターンシップの成果を、何の活動につなげていますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 次のインターンシップを受け入れる際の参考にする
2. 若手社員等の教育の参考にする
3. 採用活動時の参考にする
4. その他（ ）
5. 特に、他の活動とは連動していない

調査票2②（2～10営業日）

【問31】貴社のインターンシップの効果に満足していますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

【問32】今後もインターンシップを続ける意向はありますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. ある
2. ない

※ 「2～10営業日」以外にもインターンシップを実施している場合は

- ・「調査票2①（1日）」（3P～）
- ・「調査票2③（11営業日以上）」（25P～）

のうち、該当する調査票をお答えください。

※ 該当する調査票2を全てお答えいただいた後は、調査票3（36P～）へお進みください。

調査票2③（11営業日以上）

※調査票2③は、いずれも貴社で実施した「11営業日以上」のインターンシップに限定してお答えください。
 ※また、複数の「11営業日以上」のプログラムを実施している場合には、受け入れ人数が最も多いプログラムに限定してお答えください。

II インターンシップの実施状況と内容

1. インターンシップの実施状況についておたずねします。

【問2】 ご回答頂くインターンシッププログラムの概要について、以下の(1)～(3)の質問にお答えください。

(1) 学生一人あたり 通算受け入れ日数 (ひとつに○) ※日数もご記入ください	1. 2週間(11営業日)以上1か月未満 2. 1か月以上3か月未満 3. 3か月以上 → 具体的な日数: _____日(営業日) ※ケースバイケースの場合は受け入れ人数が多いプログラムの日数
(2) 受け入れ時期 (すべてに○)	1. 春休み(主に2～3月頃) 2. 夏休み(主に8～9月頃) 3. 冬休み(主に12月下旬～1月上旬頃) 4. 学期中 5. 通年
(3) インターンシップ プログラムの企画主体 (主なひとつに○)	1. 大学等 2. その他の機関(地域でインターンシップを推進する協議会、経済団体等) 3. 学生 4. 貴社

【問3】 貴社でのインターンシップはどの機関を通じて実施されましたか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 大学等からの依頼 2. その他の機関(地域におけるインターンシップ推進協議会、経済団体等)からの依頼 3. 学生から直接依頼 4. 特に社外からの依頼はなく、自社で独自に募集 5. その他 (_____)

【問4】 過去1年間に受け入れた学生について、以下の項目にお答えください。

(1) 文系理系 (すべてに○)	1. 文系 2. 理系 3. その他(具体的に: _____)			
(2) 所属学科 (すべてに○)	1. 人文科学 2. 社会科学・社会 3. 理学 4. 工学・工業	5. 農学 6. 保健(医・歯・薬・看護等) 7. 商船 8. 家政	9. 教育 10. 芸術 11. 教養 12. その他(_____)	
(3) 学年 (すべてに○)	1. 大学1年 2. 大学2年 3. 大学3年 4. 大学4年	5. 大学5年 6. 大学6年 7. 大学院修士1年 8. 大学院修士2年	9. 大学院博士 10. 短大1年 11. 短大2年 12. 高専1年	13. 高専2年 14. 高専3年 15. 高専4年 16. 高専5年
(4) 性別 (すべてに○)	1. 男性 2. 女性			

調査票2③（11営業日以上）

【問9】 インターンシップの実施によって「(1) 学生に期待すること」と「(2) 実際の成果」を、以下に示すA～Vの項目それぞれについて、該当する番号に○をつけてください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> A～Vそれぞれの項目について (1)(2)の質問にお答えください </div>	(1) 期待すること				(2) 実際の成果				
	大いに期待する	やや期待する	あまり期待しない	全く期待しない	大いに成果がある	やや成果がある	あまり成果がない	全く成果がない	わからない
A. 働くことそのものへの理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
B. 業種・職種全般への理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
C. 自社の職場や仕事の理解	1	2	3	4	1	2	3	4	5
D. 学生自身の強み/弱みの発見	1	2	3	4	1	2	3	4	5
E. 学生自身のキャリア観/職業意識の明確化	1	2	3	4	1	2	3	4	5
F. 単位の取得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
G. 社会人としてのマナーやルール・規律の習得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
H. 対人能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
I. 主体性や自己管理能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
J. 課題発見・解決能力の獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
K. 専門知識・スキルの獲得・向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
L. 学習意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
M. 働く意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
N. 就職活動意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
O. 就職活動の際の企業選択の幅の拡大	1	2	3	4	1	2	3	4	5
P. 自業界への就職意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
Q. 自社への就職意欲の向上	1	2	3	4	1	2	3	4	5
R. 社会人との人脈形成	1	2	3	4	1	2	3	4	5
S. 他の参加学生との人脈形成	1	2	3	4	1	2	3	4	5
T. 就職活動全般に役立つ経験や知識の習得	1	2	3	4	1	2	3	4	5
U. 自社の採用選考上有利になる	1	2	3	4	1	2	3	4	5
V. 自社からの内定取得	1	2	3	4	1	2	3	4	5

【問10】 インターンシップにおける学生の応募状況について、該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 定員以上の学生があつまり、学生の選考を行っている
2. ほぼ定員通りの学生が集まっている
3. 定員に満たない

【問11】 インターンシップ実施における課題について、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. プログラムの企画・設計（目的、内容、時期、期間、人数等）
2. 運営上の事前手配（会場・備品・交通手段等）
3. 事務手続き（保険加入、情報管理、覚書の書面等）
4. 社内協力者の巻き込み（人選、協力要請、事前説明）
5. 参加者の募集・選考（告知方法、募集内容、選考基準等）
6. 参加者のレベル（インターンシップに対する意欲、プログラム遂行能力等）
7. プログラムの実施
8. プログラム終了後のフォロー
9. 大学等や関係機関との調整
10. その他（）
11. 特にない

2. プログラムの内容（体験の内容）についておたずねします。

【問12】 貴社で実施しているインターンシップの内容について、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 自社内の見学（および簡単な体験）
2. 自社での社員の実業務に同席あるいは同行
3. 自社での社員の基幹的な業務の一部
4. 自社での社員の補助的な業務の一部
5. 自社でのアルバイトやパートタイマーが行う業務の一部
6. 自社での講義（※本項目に該当する方は、【問13】に続き、【問13 a】にお答えください）
7. 自社でのワークショップ
8. 自社での通常業務ではない別の課題やプロジェクト（※本項目に該当する方は、【問13】に続き、【問13 b】にお答えください）
9. その他（）

【問13】 貴社で実施しているインターンシップの実施場所について、該当する番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 自社の執務室 2. 自社の会議室 3. 自社の実際の店舗等 4. 自社の顧客先 | <ol style="list-style-type: none"> 5. 大学内（生協や学食等） 6. 別会場 7. その他（） |
|---|---|

調査票2③（11営業日以上）

【問27】 インターンシップに参加した学生（大学・短大・高専）の貴社への応募および入社状況についてお尋ねします。それぞれ該当する数値をご記入ください。

- ① 過去3年間にインターンシップに参加した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

- ② 上記①のうち、貴社の採用活動に応募した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

- ③ 上記①のうち、貴社に入社した学生（大学・短大・高専）の人数

大学院生 _____ 名	大学生 _____ 名	短大生 _____ 名	高専生 _____ 名
--------------	-------------	-------------	-------------

Ⅲ 関係者との事前調整・振り返りと今後の意向

【問28】貴社のインターンシップでは、大学等と実施目的のすり合わせを行っていますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 行っている → 【問28a】へ
2. 行っていない → 【問29】へ

【問28a】大学等との目的すり合わせのために実施していることについて、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 大学等と担当者との事前の綿密なミーティング
2. インターンシップ実施計画の事例の提示
3. 参加が決まった学生の要望を聞く
4. インターンシップ期間中の教職員等の企業訪問受け入れ
5. インターンシップ後の振り返りのミーティングの実施
6. その他（ ）

【問29】貴社のインターンシップでは、実施目的に沿った形でのプログラム設計を行っていますか（行えていますか）。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 行っている → 【問29a】へ
2. 行っていない → 【問30】へ

【問29a】実施目的に沿った形でのプログラムを構築するために実施していることは何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 他の企業等の事例の収集
2. 専門部署や専門スタッフの配置
3. 外部機関や専門コーディネーター等の活用
4. 受け入れ先大学等との綿密なミーティングの実施
5. 自社の人材育成（研修）プログラムの中でのインターンシップの位置づけの検討
6. その他（ ）

【問30】インターンシップ実施後に、学生の振り返り活動を行っていますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 行っている → 【問30a】へ
2. 行っていない → 【問31】へ

【問30a】学生に振り返り活動を行った後、インターンシップの成果を、何の活動につなげていますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 次のインターンシップを受け入れる際の参考にする
2. 若手社員等の教育の参考にする
3. 採用活動時の参考にする
4. その他（ ）
5. 特に、他の活動とは連動していない

調査票2③（11営業日以上）

【問31】貴社のインターンシップの効果に満足していますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

【問32】今後もインターンシップを続ける意向はありますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1. ある
2. ない

※ 「11営業日以上」以外にもインターンシップを実施している場合は

- ・「調査票2①（1日）」（3P～）
- ・「調査票2②（2～10営業日）」（14P～）

のうち、該当する調査票をお答えください。

※ 該当する調査票2を全てお答えいただいた後は、調査票3（36P～）へお進みください。

IV インターンシップのさらなる推進

【問33】 学生をインターンシップとして受け入れる上での課題や問題点について、該当する番号すべてに○をつけてください。 ※なお、はじめに(1)大項目について該当する番号すべてに○を付けて頂き、(1)で○を付けた項目については(2)小項目へのご回答(該当する項目のすべてに○)もお願い致します。

(1) 大項目	(2) 小項目 ※(1)で○つけた項目
1. 社内調整が難しい ⇒	1. 社内の理解形成が難しい 2. 受け入れ部署の確保が難しい
2. 社内的人员・実習場所の確保が困難 ⇒	1. 指導担当者の確保が難しい 2. 場所や備品等の確保が難しい
3. 費用負担が大きい ⇒	1. 人件費の負担 2. その他 ()
4. プログラムの企画・立案のノウハウがない	1. 教育内容の企画ができない 2. その他 ()
5. 参加学生の募集・選考が難しい ⇒	1. 効果的な募集方法がわからない 2. 効果的な選考方法がわからない
6. プログラムの運営が難しい ⇒	1. 学生に寄り添った運営ができない 2. 職場の規律が乱れる、事故等のリスク
7. 採用に繋がらない ⇒	1. インターンシップ参加学生が自社への就職を希望しない 2. 採用を目的としたインターンシップ実施が禁じられている
8. その他 ()	

【問36】貴社でインターンシップを実施するにあたり、学生への期待・要望について、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 意欲を高め、積極的に取り組んでほしい
2. 能力を高め、職場で即戦力として活躍してほしい
3. 事前の学習をしっかりとした上でインターンシップに望んでほしい
4. 事後の振り返り学習をしっかりと行い、以後の学習に繋げてほしい
5. インターンシップ内容に関連した専門的な勉強をしてほしい
6. 他社のプログラムの情報を提供してほしい
7. 自分なりの目標を設定し、その目標を達成するよう努力してほしい
8. 自社を、就職先として視野に入れ、働くイメージが持てるかどうか検討してほしい
9. その他 ()

【問37】大学等への要望について、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. ビジネスマナー等の講習を充実させること
2. 学生の目的意識を高めること
3. インターンシップにあたっての注意事項(機密保持や就業規則遵守等)の徹底をはかること
4. インターンシップ先企業について研究させること
5. インターンシップ内容に関連した専門的な勉強をさせること
6. 他社のプログラムの情報を提供すること
7. 参加が決まった学生の要望をとりまとめて貴社に伝えること
8. 参加した学生の感想等をとりまとめて貴社に伝えること
9. 担当教員の見回りを徹底すること
10. インターンシップの期間を長くすること
11. インターンシップの期間を短くすること
12. その他 ()
13. 特に要望はない

【問38】貴社でインターンシップを実施するにあたり、大学に望む支援や要望がありましたらご自由にお書きください。

【問39】貴社でインターンシップを実施するにあたり、行政に望む支援や要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力いただきありがとうございました。

ご回答済アンケートは、同封の返送用封筒（切手不要）に入れて、11月11日（金）までにご投函ください。